

## あま市 地域福祉に関するアンケート調査（案）

### ・・・ アンケート調査ご協力のお願い ・・・

皆様には、日頃からあま市の福祉の推進にご理解とご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

現在、あま市では、『ともに想い ともに創る ずっと大好きなまち“あま”』を将来像に掲げ、地域の力を結集する共創のまちづくり「共創」、持続可能な魅力・活力あるまちづくり「持続可能」、次代につなぐまちづくり「次代へ」を大切にしたいまちづくりを進めております。

この度、あま市では、平成31（2019）年3月に策定した「第2次あま市地域福祉計画及び第2次あま市社会福祉協議会地域福祉活動計画」の見直しを行うこととなりました。地域における様々な課題の解決に向けて、市民と行政がともに、地域福祉を推進していく上での指針となるこの計画を、現在の多様化・複合化するニーズに応じていけるようにするため、地域に対する意識や今後の地域福祉のあり方について、市民の皆様にご意見をお聞きし、計画策定する際の参考とさせていただきたいと考えております。

なお、調査の対象者は、あま市にお住いの18歳以上の方3,000名を無作為に抽出させていただきました。また、この調査は無記名でお願いするものであり、調査の結果は、目的以外に使用することは一切ありません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケートのご回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年10月

あま市長 村上 浩司

### アンケートのご記入にあたってのお願い

- ご回答は、あて名のご本人にお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方とご相談いただいてもかまいません。
- お答えは、あてはまる番号を○で囲むか、回答欄に回答を記入してください。「その他」を選択する場合は、（ ）内になるべく具体的な内容をお書きください。
- ご記入いただいた本調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて10月28日（金）までにポストへ投函してください。
- ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは下記の担当までお願いいたします。

【お問い合わせ先】あま市役所 社会福祉課 社会福祉係 電話（052）444-3135

## 1 あなた自身についておたずねします。

問1 性別をお答えください。(○は1つだけ)

- |      |      |       |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

問2 年齢をお答えください。(○は1つだけ)

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1 18～29歳 | 3 40～49歳 | 5 60～69歳 |
| 2 30～39歳 | 4 50～59歳 | 6 70歳以上  |

問3 主な職業についてお答えください。(○は1つだけ)

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1 農林水産業          | 6 学生     |
| 2 自営業(商工業・サービス業) | 7 家事専業   |
| 3 会社員・団体職員       | 8 無職     |
| 4 公務員・教員         | 9 その他( ) |
| 5 パート・アルバイト      |          |

問4 家族構成をお答えください。(○は1つだけ)

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1 単身世帯(ひとり暮らし) | 4 親と子と孫(三世代世帯) |
| 2 夫婦のみ世帯       | 5 その他( )       |
| 3 親と子(二世代世帯)   |                |

問5 あま市での居住年数をお答えください。(○は1つだけ)

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1 1年未満     | 4 5年以上10年未満  |
| 2 1年以上3年未満 | 5 10年以上20年未満 |
| 3 3年以上5年未満 | 6 20年以上      |

問6 お住まいの小学校区についてお答えください。(○は1つだけ)

- |           |                                 |
|-----------|---------------------------------|
| 1 七宝小学校区  | 9 甚目寺小学校区                       |
| 2 宝小学校区   | 10 甚目寺南小学校区                     |
| 3 伊福小学校区  | 11 甚目寺東小学校区                     |
| 4 秋竹小学校区  | 12 甚目寺西小学校区                     |
| 5 美和小学校区  | 13 わからない( )                     |
| 6 正則小学校区  | ※校区が分からない場合は、以下のように<br>ご記入ください。 |
| 7 篠田小学校区  | (例)住所:あま市甚目寺二伴田76番地             |
| 8 美和東小学校区 | →「あま市甚目寺二伴田」と記入                 |

問7 あなたは、「福祉」に関心をお持ちですか。(○は1つだけ)

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1 とても関心がある | 3 あまり関心がない  |
| 2 やや関心がある  | 4 まったく関心がない |

## 2 地域との関わりについておたずねします。

問8 あなた(もしくは、あなたの家族)は自治会・町内会に加入していますか。(○は1つだけ)

- |           |
|-----------|
| 1 加入している  |
| 2 加入していない |

問9 普段、近所の人とどの程度の付き合いをされていますか。(○は1つだけ)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 特に用事がなくても行き来し、世話をしたりする家族同様の付き合い |
| 2 良く行き来はするが、家庭の中までは立ち入らない         |
| 3 顔をあわせれば立ち話をする程度                 |
| 4 顔をあわせれば挨拶する程度                   |
| 5 ほとんど付き合いがない                     |

問10 あなたは、自分と地域の人たちとのつながりが強いと感じますか。(○は1つだけ)

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1 強いと思う         | 3 どちらかといえば弱いと思う |
| 2 どちらかといえば強いと思う | 4 弱いと思う         |

問11 今後も現在の地域で暮らしていきたいと思いませんか。(○は1つだけ)

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1 ずっと住み続けたい  | 3 市内の他の地域へ移りたい |
| 2 当分の間住み続けたい | 4 他の市町村へ移りたい   |

【問11で「3 市内の他の地域へ移りたい」「4 他の市町村へ移りたい」に回答された方のみ】  
問11-1 移りたいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                       |
|-----------------------|
| 1 学校や公共施設から遠い         |
| 2 買い物など日常生活が不便である     |
| 3 治安や公害など生活環境が良くない    |
| 4 医療機関や福祉サービスが充実していない |
| 5 文化や教育の面で環境が良くない     |
| 6 近所付き合いがわずらわしい       |
| 7 地域になじめない            |
| 8 その他 ( )             |



問 15 地域のつながりを築くために進めるべき取り組みは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1	あいさつ運動の推進	7	趣味やサークル活動などの促進
2	自治会・町内会への加入促進	8	災害時の支援体制づくりを通じた交流活動
3	世代をこえた交流活動の推進	9	年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが安心して過ごせる居場所づくり
4	食事会やイベント等を開催し、交流を深める	10	広域(小学校区単位)でのつながりの強化
5	祭り、遊びなどの伝承	11	その他( )
6	子どもの見守りや防犯活動の推進		

問 16 地域に関する様々な情報を得る方法として希望するものは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1	学校等で配られるチラシ等	8	市の広報紙等
2	防災訓練・避難訓練の場	9	市公式ウェブサイトなど、インターネットによる情報提供
3	防災に関する展示会やシンポジウム	10	SNS(LINE、facebook、Twitterなど)
4	回覧板や地域の掲示板	11	自治会・町内会の会合など
5	公民館や図書館などで行う講座やセミナー	12	テレビやラジオ
6	専門家による講演会	13	新聞や雑誌
7	国や自治体で配布するパンフレット	14	その他( )

### 3 地域の支えあいについておたずねします。

問 17 自身や家族に関して、現在の悩みや困りごとはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

1	健康のこと	7	介護のこと
2	子育て・保育・教育のこと	8	家族関係(DV、夫婦不仲、親子関係、嫁姑関係など)
3	学業・進路のこと	9	隣近所との関係のこと
4	仕事・就職のこと	10	住まいのこと
5	お金のこと	11	悩みや困りごとは特にない
6	老後のこと	12	その他( )



問 20 あなたは、地域で困りごとがあった場合、地域で支援することが必要だと思いますか。(○は1つだけ)

- |             |           |         |
|-------------|-----------|---------|
| 1 支援が必要だと思う | 2 支援は必要ない | 3 わからない |
|-------------|-----------|---------|

問 21 あなたは、地域でどのような支援が必要になるとお思いますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1 買い物など家事の手助け  | 7 子育ての相談      |
| 2 ごみ出し         | 8 短時間の子どもの預かり |
| 3 通院の付き添い      | 9 保育園・幼稚園の送迎  |
| 4 安否確認の声掛け     | 10 その他 ( )    |
| 5 話し相手         | 11 特にない       |
| 6 悩みごと、心配ごとの相談 |               |

問 21-1 今後あなたが行ってみたい地域での支援活動(地域の支えあい)はありますか。  
あてはまるものを問 21 の選択肢「1~10」から5つまで選び、その選択肢番号  
をご記入ください。

■今後あなたが行ってみたい地域活動(問 21 の選択肢「1~10」から選択)

①	<input type="text"/>	②	<input type="text"/>	③	<input type="text"/>	④	<input type="text"/>	⑤	<input type="text"/>
---	----------------------	---	----------------------	---	----------------------	---	----------------------	---	----------------------

問 22 地域の支え合いの関係を築くために、あなたが必要だと思うつながりは何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 ご近所、自治会・町内会などのつながり               |
| 2 ボランティア活動を通じたつながり                 |
| 3 趣味のサークルなどを通じたつながり                |
| 4 子育て、介護など同じ悩みをもつ当事者やその支援グループのつながり |
| 5 子どもの通園や通学時の見守りなど防犯活動等を通じたつながり    |
| 6 防犯・防災活動を通じたつながり                  |
| 7 その他 ( )                          |

問 23 あなたは、生活上の問題で手助けが必要なとき、近所の人たちに助けを求めることができますか。(○は1つだけ)

- |                      |
|----------------------|
| 1 遠慮なく求めることができる      |
| 2 申し訳なく思うが、求めることはできる |
| 3 申し訳なく思い、求めることができない |
| 4 人に頼りたくないなので、求めない   |
| 5 誰に求めていいかわからない      |

問 24 地域の支え合いのための個人情報の取り扱いについて、どのように思いますか。  
(○は1つだけ)

- |                            |
|----------------------------|
| 1 個人情報の共有は地域の支え合いのために必要である |
| 2 個人情報の共有は緊急時や災害時には必要である   |
| 3 個人情報は共有してほしくない           |
| 4 個人情報は共有すべきではない           |
| 5 その他 ( )                  |

#### 4 ボランティア活動についておたずねします。

問 25 ボランティア活動へ参加していますか。(○は1つだけ)

- |                |             |
|----------------|-------------|
| 1 現在、参加している    | 3 参加したことがない |
| 2 過去に参加したことがある | 4 参加したくない   |

【問 25 で「1 現在、参加している」「2 過去に参加したことがある」と回答された方のみ】

問 25-1 どのようなボランティア活動へ参加しましたか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1 高齢者福祉活動(安否確認、介護施設の訪問、外出支援など)  |
| 2 障がい者支援活動(安否確認、介護施設の訪問、外出支援など) |
| 3 子育て支援活動(相談、一時預かり、本の読み聞かせなど)   |
| 4 防火・防災活動                       |
| 5 清掃活動・リサイクル活動                  |
| 6 青少年の健全育成活動(スポーツ活動やキャンプなど)     |
| 7 世代間交流活動(子どもと高齢者との交流など)        |
| 8 その他 ( )                       |

【問 25 で「3 参加したことがない」と回答された方のみ】

問 25-2 参加したことがない主な理由は何ですか。(○は3つまで)

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1 仕事や学業が忙しく時間がないから  | 6 参加したい活動がないから        |
| 2 子育てや家事が忙しいから      | 7 一緒に活動する仲間がないから      |
| 3 自分の趣味などに時間を使いたいから | 8 健康上の理由              |
| 4 参加するきっかけがないから     | 9 自治会・町内会などに加入していないから |
| 5 参加する方法がわからないから    | 10 その他 ( )            |

【問 25 で「4 参加したくない」と回答された方のみ】

問 25-3 参加したくない主な理由は何ですか。(○は3つまで)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1 興味や関心がないから        | 6 自分の生活のことで精一杯だから  |
| 2 機会がないから           | 7 一緒に活動する仲間がないから   |
| 3 時間がないから           | 8 知っている人がいないから     |
| 4 気恥ずかしいから          | 9 地域との関わりを持ちたくないから |
| 5 参加方法や活動内容がわからないから | 10 その他 ( )         |



問 26 あなたがボランティア活動へ参加する上で必要なことは何ですか。(○は3つまで)

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1 活動に関する広報・情報提供の充実    | 9 少額でも報酬が支払われる活動    |
| 2 活動に関する相談窓口の充実       | 10 活動に応じたポイント制などの導入 |
| 3 ボランティア講習会や研修の定期的な実施 | 11 活動資金や物品の補助       |
| 4 表彰など社会的な評価          | 12 事故があったときの保障体制    |
| 5 友人や家族と参加できる活動       | 13 活動場所の確保          |
| 6 時間的に負担の少ない活動        | 14 何かのきっかけ          |
| 7 体力的に負担の少ない活動        | 15 特にない             |
| 8 人間関係上の負担の少ない活動      | 16 その他 ( )          |

## 5 災害時における活動等についておたずねします。

問 27 あなたは、お住まいの小学校区における災害時の避難場所（指定避難所）を知っていますか。

(○は1つ)

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問 28 災害に備えて行っている自助活動はありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |
|---|
| 1 テレビやラジオで防災情報を確認している                   |
| 2 広報あまや市公式ウェブサイト、市防災情報メールなどで防災情報を確認している |
| 3 防災用品や備蓄品(水、食料品、懐中電灯など)を準備している         |
| 4 災害時や緊急時の家族との連絡方法や集合場所などを決めている         |
| 5 災害時や緊急時に持ち出すものを準備している                 |
| 6 災害時に備えてタンスの固定や食器棚のものが飛び出さないような工夫をしている |
| 7 防災訓練や地域活動に参加するようにしている                 |
| 8 家族や友人、地域の人と、地域のことや災害について情報交換するようにしている |
| 9 避難行動要支援者（自ら避難することが困難な者）の登録をしている       |
| 10 特に何もしていない                            |
| 11 その他 ( )                              |

問 29 災害時に情報等を得る方法として希望するものは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- |       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 1 テレビ | 6 直接の声かけ                        |
| 2 ラジオ | 7 手話（通訳者の派遣）                    |
| 3 電話  | 8 SNS（LINE、facebook、Twitter など） |
| 4 メール | 9 その他 ( )                       |
| 5 FAX |                                 |

問 30 災害時、地域でしてほしい支援は何ですか。(○は3つまで)

- |               |           |
|---------------|-----------|
| 1 安否確認の声掛け    | 5 相談・話し相手 |
| 2 安全な場所への避難誘導 | 6 特にない    |
| 3 応急手当        | 7 その他 ( ) |
| 4 一時的な保護      |           |

問 31 あなたは、「避難行動要支援者名簿制度※」を知っていますか。(○は1つ)

- |                           |
|---------------------------|
| 1 名前や制度の内容も知っている          |
| 2 名前や制度は聞いたことはあるが、内容は知らない |
| 3 名前も制度も知らない              |

※避難行動要支援者名簿制度とは、災害時に一人で避難することができないおそれのある高齢者や障がいのある方などの安否確認や避難支援を適切かつ円滑に行うことを目的とするもので、一定の条件に該当する方が登録されます。

問 32 「災害時に住民が支え合う地域づくり」に必要なと思うことは何ですか。(○は2つまで)

- |                           |
|---------------------------|
| 1 自主防災組織づくり               |
| 2 避難行動要支援者を把握できる地図の作成     |
| 3 地域での定期的な避難訓練や勉強会        |
| 4 地域サービスなどを提供する施設や事業者との連携 |
| 5 その他 ( )                 |

## 6 再犯防止についておたずねします。

問 33 あなたは、過去に罪を犯した人の立ち直り支援について、どのように思いますか。(○は1つだけ)

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1 必要である          | 4 必要ではない |
| 2 どちらかといえば必要である  | 5 わからない  |
| 3 どちらかといえば必要ではない |          |

問 34 再犯防止を進めるために、あなたはどのような協力ができると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 再犯防止に関するボランティア活動に参加する           |
| 2 再犯防止に関する啓発キャンペーンやイベント等に参加する     |
| 3 SNS等を活用して再犯防止に関する広報・啓発の情報を発信する  |
| 4 罪を犯した人の相談に乗り、助言やサポートをする         |
| 5 協力雇用主(犯罪歴を承知で雇用し協力する事業主)として雇用する |
| 6 更生保護施設にお金や品物などを寄付する             |
| 7 その他 ( )                         |
| 8 わからない                           |

## 7 成年後見制度についておたずねします。

※成年後見制度とは、認知症や知的障がい、精神障がいにより、判断能力が十分でない状態となり、契約などの法律行為における意思決定が難しい方について、家庭裁判所に申し立て、本人に適切な成年後見人等を選任し、成年後見人等が財産を管理するほか、介護などのサービスや施設入所などの契約を結ぶなどを支援する制度です。

問 35 あなたは、成年後見制度を知っていますか。(○は1つだけ)

- |           |                    |
|-----------|--------------------|
| 1 よく知っている | 3 聞いたことはあるが内容は知らない |
| 2 少し知っている | 4 全く知らない           |

問 36 あなた自身や親族が、認知症などにより判断が十分にできなくなった場合、「成年後見制度」を利用したいと思いませんか。(○は1つだけ)

- |              |                |
|--------------|----------------|
| 1 利用したい      | 3 利用しない(したくない) |
| 2 利用したいができない | 4 わからない        |

問 37 成年後見制度について相談できる機関を知っていますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                |                       |
|----------------|-----------------------|
| 1 権利擁護センター     | 6 名古屋家庭裁判所            |
| 2 地域包括支援センター   | 7 専門職(弁護士、司法書士、社会福祉士) |
| 3 市役所の高齢福祉担当課  | 8 その他( )              |
| 4 障がい者相談支援事業所  | 9 知らない                |
| 5 市役所の障がい福祉担当課 |                       |

問 38 あま市では、令和3年4月1日に成年後見制度について専門的に相談できる「権利擁護センター」を開設しています。「権利擁護センター」に期待することは何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |   |  |
|---|--|
| 1 相談窓口の充実                                 |  |
| 2 セミナー(説明会)の開催                            |  |
| 3 権利擁護センターや成年後見制度についての「広報あま」での紹介          |  |
| 4 権利擁護センターや成年後見制度についてのパンフレットの作成・配布        |  |
| 5 権利擁護センターや成年後見制度について市や社会福祉協議会のウェブサイトでの紹介 |  |
| 6 成年後見制度の手続きの支援                           |  |
| 7 成年後見人等に対する支援                            |  |
| 8 成年後見支援の担い手の育成・確保                        |  |
| 9 その他( )                                  |  |
| 10 特になし                                   |  |

## 8 市の福祉施策等についておたずねします。

問 39 市として特に力を入れて取り組むべきと思われる福祉施策は何ですか。  
(○は5つまで)

- |    |  |
|----|--|
| 1  | 高齢者や障がいのある方等が安心して暮らせる在宅福祉施策              |
| 2  | 円滑な移動のための公共交通機関の整備                       |
| 3  | 健康の保持・増進を図る健康づくり                         |
| 4  | 生きがいづくり（生涯学習の推進、サークル活動の支援、起業・就職の支援）      |
| 5  | ボランティア意識の啓発（学校教育の充実、社会教育の充実）             |
| 6  | 街のバリアフリー化                                |
| 7  | ボランティア団体やNPO等への支援体制の拡充（設立・運営の支援）         |
| 8  | 地域交流事業の促進（地域情報の発信、世代間交流の活性化、地域交流イベントの支援） |
| 9  | 地域内の人的ネットワークや施設の活用（人的資源、公共施設・民間施設の活用）    |
| 10 | 既存組織のネットワーク化（連携・協力体制の確立、相談窓口の整備）         |
| 11 | その他（ )                                   |

問 40 地域福祉を進めるにあたって、地域の課題を解決する方法についてあなたのお考えに最も近いものはどれですか。(○は1つだけ)

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 行政が取り組むべきである                                |
| 2 | 地域の住民が取り組むべきである                             |
| 3 | 行政と住民が協力し合い、役割を分担して取り組むべきである                |
| 4 | 行政や住民だけでなく、地域で活動する人や事業所、関係機関等と協力して取り組むべきである |
| 5 | わからない                                       |
| 6 | その他（ )                                      |



## 9 社会福祉協議会の活動についておたずねします。

問 42 あなたは、あま市社会福祉協議会を知っていますか。(1つだけ○)

- 1 よく知っている
- 2 少しは知っている
- 3 聞いたことはあるが、あまり知らない
- 4 全く知らない

【問 42 で「1 よく知っている」「2 少しは知っている」「3 聞いたことはあるが、あまり知らない」に回答された方のみ】

問 42-1 社会福祉協議会は、社会福祉法に基づいた福祉団体ですが、あなたが知っている活動は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 高齢者の要介護を支援する介護保険サービス
- 2 障がいのある人の日常生活を支援する自立支援サービス
- 3 小・中・高等学校、地域住民を対象とした福祉教育
- 4 福祉に関する情報提供  
(社協だより「まるっとあま」・ホームページ・地域福祉サービスのご案内)
- 5 地域での助け合いの仕組みづくり  
(ふれあい・いきいきサロン事業及び安心支え合いネットワーク事業)
- 6 地域を支援するボランティア育成・活動
- 7 福祉団体(老人クラブ連合会、子ども会連絡協議会、身体障害者福祉協会、心身障がい児・者保護者会、母子寡婦福祉会、遺族連合会)に対する支援
- 8 福祉に関する講座、講演会
- 9 福祉に対するニーズの把握、サービス企画の充実
- 10 経済的に不安定な世帯の自立を支援する資金の貸付・相談支援
- 11 その他 ( )

【すべての方におたずねします。】

問 43 あなたが考える社会福祉協議会に期待したい役割は何ですか。(○は3つまで)

- 1 高齢者の要介護を支援する介護保険サービス
- 2 障がいのある人の日常生活を支援する自立支援サービス
- 3 子育て支援などの児童福祉サービス
- 4 小・中・高等学校、地域住民を対象とした福祉教育
- 5 福祉に関する情報提供  
(社協だより「まるっとあま」・ホームページ・地域福祉サービスのご案内)
- 6 地域での助け合いの仕組みづくり  
(ふれあい・いきいきサロン事業及び安心支え合いネットワーク事業)
- 7 地域を支援するボランティア育成・活動
- 8 福祉団体(老人クラブ連合会、子ども会連絡協議会、身体障害者福祉協会、心身障がい児・者保護者会、母子寡婦福祉会、遺族連合会)に対する支援
- 9 福祉に関する講座、講演会
- 10 福祉に対するニーズの把握、サービス企画の充実
- 11 経済的に不安定な世帯の自立を支援する資金の貸付・相談支援
- 12 その他( )

問 44 社会福祉協議会では、地域福祉事業の推進を資金的に支えてくださるサポーターとして会員募集(法人会員1口3,000円、普通会员1口500円)を行っていますがご存知ですか。(1つだけ○)

- 1 よく知っており、加入している
- 2 よく知らないが、加入している
- 3 聞いたことはあるが、加入していない
- 4 全く知らないし、加入していない

問 45 あなたは、赤い羽根共同募金を知っていますか。(1つだけ○)

- 1 よく知っている
- 2 少しは知っている
- 3 聞いたことはあるが、あまり知らない
- 4 全く知らない

